

第 2504-337 号

令和 7 年 6 月 25 日

飯能市長 新井重治 様

一般社団法人 埼玉県環境検査
代表理事 野 口 裕

〒330-0855
埼玉県さいたま市大宮区上小町1450番地11
電話番号 048-649-1151(代表)
F A X 048-649-5494

報 告 書

- 件 名 第2庁舎石綿含有建材分析調査業務委託
- 受付年月日 令和 7 年 4 月 28 日、30 日、
5 月 17 日、29 日
- 試 料 名 目視等調査

目 次

1	業務名称.....	1
2	業務履行場所.....	1
3	調査目的.....	1
4	業務フロー.....	2
5	元方（元請）事業者情報.....	4
6	工事発注者情報.....	4
7	事前調査実施者情報.....	4
8	建築物の概要等.....	5
9	工事の概要等.....	5
10	調査実施日.....	6
11	事前調査の範囲.....	6
12	目視調査箇所.....	6
13	調査対象石綿含有建築材料.....	7
14	調査結果（別紙1参照）.....	8
15	まとめ.....	8
16	参考文献.....	11

添付書類

- 別紙1 書面・目視・分析調査結果一覧
- 別紙2 試験結果報告書
- 別紙3 試料採取写真
- 別紙4 資格者証写し

はじめに

本報告書は、発注者の依頼に基づき調査を行いました。が、大気汚染防止法第 18 条の 15 および石綿障害予防規則第 3 条に規定された「事前調査」に沿った内容を取りまとめたものです。

本報告書の内容は、工事発注前に受託者等に情報提供をし、受託者において改めて事前調査を実施する必要があります。なお、この報告書は分析結果も含め事前調査の書類調査に位置づけられます。

受託者側の建築物石綿含有建材調査者は、本報告書の内容について精査し、現場確認の際に不足する部分があれば調査を行い、報告書を作成する必要があります。

その結果については、受託者は発注者に「解体等工事に係る事前調査説明書面」を提示及び結果説明の義務があります。また、発注者及び受託者は説明後に指定された場所に記名する必要があります。

1 業務名称

第2庁舎石綿含有建材分析調査業務委託

2 業務履行場所

飯能市役所 第2庁舎：〒357-0021 飯能市双柳 94-25 (赤枠内敷地)



図1 業務履行場所

3 調査目的

石綿(アスベスト)は、自然界に存在する蛇紋石や角閃石のうち繊維状を呈している物質と定義している。また、石綿の繊維は極めて細く、吸引した場合、肺線維症(じん肺)、悪性中皮腫の原因になるといわれ、肺がんを起こす可能性があることが知られている。石綿の元となる蛇紋石などは国内でもわずかに産出されたが、多くは1930年よりカナダや南アフリカなどの海外から輸入されたものである。輸入された蛇紋石などは加工され、石綿として建築物に多く使用されてきた。今後、石綿含有建材の劣化により石綿繊維が飛散し人体への暴露が懸念されている。

石綿による健康障害の予防対策を図るため、平成17年に石綿障害予防規則(石綿則)が制定された。しかし、石綿則で義務付けられている作業開始前の事前調査など、建築物等の解体・改修工事を行う際に必要な措置が実施されていない事例が散見された。このことから、解体・改修工事における石綿ばく露による健康障害を防止するため、令和2年7月に石綿則が改正された。

改正のポイントのひとつに、令和3年4月から建築物の解体・改修などの工事対象となる全ての材料について、石綿含有の有無を設計図書等の文書と目視で調査(事前調査)するとともに、その調査結果の記録を3年間保存することが義務づけられた。

このような背景から、飯能市役所第2庁舎について事前調査を行い、石綿の含有状況を把握することを目的として実施するものである。

4 業務フロー

本業務は「11. 事前調査の範囲」で使用されている石綿含有建築材料を抽出することであるが、その順序は、図2のフローにより調査を進めた。

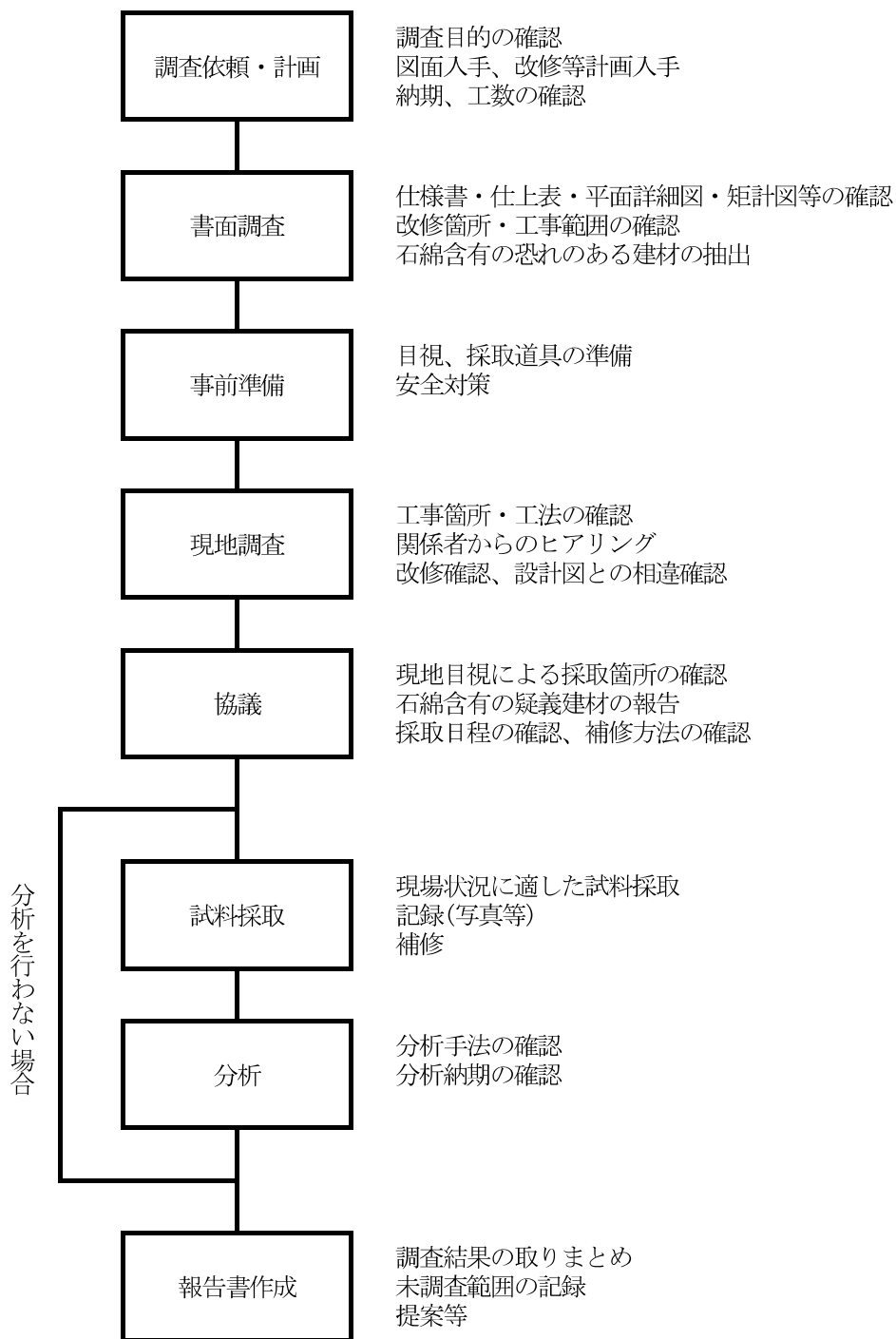


図2 業務フロー

ただし、次に該当する場合は調査対象外となる。

石綿障害予防規則の解説（厚生労働省労働基準局 令和2年10月28日）第3条（事前調査及び分析調査）より以下の材料及び作業は事前調査対象外と定義されている。

- ・ 除去等を行う材料が、木材、金属、石、ガラス等のみで構成されているもの、畳、電球等の石綿等が含まれていないことが明らかであって、手作業や電動ドライバー等の電動工具により容易に取り外すことが可能である等、当該材料の除去等を行う時に周囲の材料を損傷させるおそれがない作業。
- ・ 釘を打って固定する、又は刺さっている釘を抜く等、材料に、石綿が飛散する可能性がほとんどないと考えられる極めて軽微な損傷しか及ぼさない作業。なお、電動工具等を用いて、石綿等が使用されている可能性がある壁面等に穴を開ける作業はこれに該当しない。
- ・ 既存の塗装の上に新たに塗装を塗る作業等、現存する材料等の除去は行わず、新たな材料を追加するのみの作業。

また、石綿含有（建築用）仕上塗材とは、石綿障害予防規則の解説（厚生労働省労働基準局 令和2年10月28日）第6条の3（石綿含有仕上げ塗材の電動工具による除去に係る措置）よりセメント、合成樹脂等の結合材、顔料、骨材等を主原料とし、主として建築物の内外の壁又は天井を、吹付け、ローラー塗り、こて塗り等によって立体的な造形性を持つ模様に仕上げる材料としてJIS A 6909に定められている建築用仕上塗材のうち、石綿等が使用されているものをいう。と定義していることから本業務は数十ミクロン程度の厚さとなる塗料（鉄部塗装）は事前調査の対象外とする。ただし、重防食塗装の剥離やかき落としについては「鉛等有害物を含有する塗料の剥離やかき落とし作業における労働者の健康障害防止（厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長・化学物質対策課長通知平成26年5月30日）」に該当する可能性があり注意する必要がある。

今後、これらの定義や解説の変更があった場合、工事の着工前に追加調査を実施する必要がある。

5 元方(元請)事業者情報

事業者名称：
代表者氏名：
労働保険番号：
住所： 未定
電話番号：
工事担当者名：
メールアドレス：

6 工事発注者情報

事業者名称：飯能市
代表者氏名：市長 新井 重治
住所：〒357-8501 飯能市双柳1番地1
電話番号：049-973-2111
工事の名称：未定
工事の概要：修繕

7 事前調査実施者情報

事業者名称：一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会
代表者氏名：代表理事 野口 裕司
住所：〒330-0855 さいたま市大宮区上小町1450番地11
電話番号：048-649-1151

書面調査・報告書作成

所属及び氏名：一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会 業務課

講習実施機関の名称：一般財団法人 日本環境衛生センター

区分/資格名： 特定 / 特定建築物石綿含有建材調査者

目視調査・試料採取

所属及び氏名：一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会 調査課

講習実施機関の名称：一般財団法人 日本環境衛生センター

区分/資格名： 一般 / 一般建築物石綿含有建材調査者

所属及び氏名：一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会 調査課

講習実施機関の名称：一般社団法人 企業環境リスク解決機構

区分/資格名： 一般 / 一般建築物石綿含有建材調査者

分析調査

所属及び氏名：一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会 環境計測課

講習実施機関の名称：公益社団法人 日本作業環境測定協会

認定状況：石綿分析技術評価事業

8 建築物の概要等

建物概要等を以下に示した。

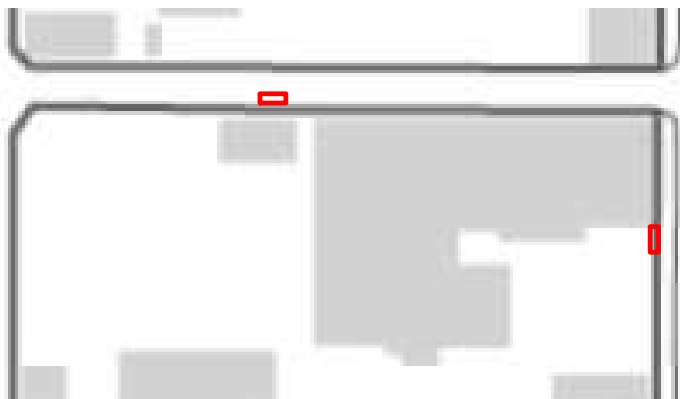
表1 建築物の概要等一覧

施設名	工事対象場所	建築物用途	延床面積	工事対象床面積
飯能市役所 第2庁舎	全域	市役所	1585 (㎡)	1585 (㎡)
	建築構造	階数		新築時期
	鉄骨造	地上4階 / 地下0階		昭和52年
	防火地域 / 耐火構造	その他工作物	修繕履歴	石綿調査履歴
	無指定 / ー	不明	有	無

9 工事の概要等

工事概要等を以下に示した。

表2 工事の概要等一覧

工事名称	工事の区分	請負金額
未定	解体	未定
工事期間（契約期間）	工事の概要	
未定	建物解体工事	
石綿に関する（特定粉じん排出）作業開始時期	石綿作業主任者	
未定	未定	
事前調査結果の掲示予定場所及び掲示期間		
 ： 掲示予定場所 掲示期間：契約日以降 ～ 工事終了日		

10 調査実施日

書面調査 : 2025 年 4 月 17 日
現地調査 : 2025 年 4 月 28 日 ・ 30 日 ・ 5 月 17 日 ・ 29 日
分析調査 : 2025 年 4 月 28 日 ～ 6 月 3 日
事前調査終了日 : 2025 年 6 月 23 日

11 事前調査の範囲

事前調査の範囲は、工事対象の部位とし表 3 にまとめた。

表 3 事前調査の範囲

工事の概要	工事内容	工事対象・事前調査範囲
建物解体工事	解体	飯能市役所第 2 庁舎 全域

12 目視調査箇所

目視調査は前項の事前調査の範囲のすべてを行った。ただし、目視できない場合は表 4 に目視調査不可能箇所とその理由を記載した。なお、写真は目視調査を行った代表的な部位を撮影した。

表 4 目視不可能箇所

目視調査不可能箇所	目視できない理由	目視調査実施部分の写真
煙突内部	躯体内部	図 3 ～図 8



図 3 ホール



図 4 機械室



図 5 文化財整理室



図 6 便所

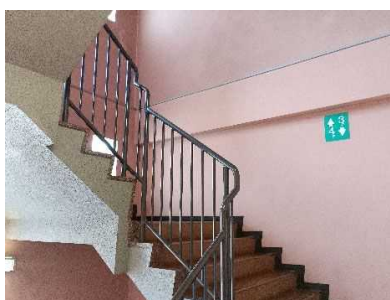


図 7 階段室



図 8 煙突

13 調査対象石綿含有建築材料

石綿を飛散させる原因となる建築材料は、材料中に石綿(クリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソフィライト)含有量が0.1重量%を超えているものとされ、材料毎に以下に分類される。

表5 石綿含有建築材料

大気汚染防止法・石綿障害予防規則区分			主な建築材料
特定建築材料	吹付け材 (レベル1)	吹付け材	吹付け石綿
			吹付けロックウール(乾式、半乾式、湿式)
			吹付けバーミキュライト(ひる石)、吹付けパーライト
	保温材等 (レベル2)	耐火被覆材	耐火被覆板、ケイ酸カルシウム板第2種
		保温材	珪藻土保温材、石綿保温材、パーライト保温材 水練り保温材
		断熱材	屋根用折版石綿断熱材、煙突用石綿断熱材
	石綿含有成形 板等 (レベル3)	内装材	パルプセメント板、ケイ酸カルシウム板第1種、石膏ボード
			ロックウール吸音板、押出成形品、スレートボード、壁紙
		床材	ビニル床タイル、ビニル床シート、ソフト巾木
		外装材	窯業系サイディング、押出成形セメント板、スレートボード
			スレート波板
		屋根材	住宅屋根用化粧スレート、ルーフィング、アスファルト防水
		煙突材	セメント円筒
		工業製品	石綿含有パッキン、石綿含有シーリング、石綿布
	石綿含有塗材 (レベル3)		薄塗材(セメントリシン)、内装薄塗材(じゅらく) 複層塗材(吹付けタイル)、建築用下地調整塗材

レベル：発じんの度合いによる作業レベルの区分(レベル1は発じん性が著しく高い作業、レベル2は発じん性が高い作業、レベル3は発じん性が比較的低い作業)と、廃棄物としての飛散性、非飛散性による区分から材料の石綿含有製品を分類している。

令和3年4月改正大気汚染防止法内容：石綿含有成形板等および外壁等の石綿含有塗材については特定建築材料に加わり特定粉じん排出等作業の届出は不要となるが、除去する際の作業基準が新設され作業計画を作成する必要がある。

14 調査結果（別紙1参照）

表3で示した場所における事前調査の一連の流れ（書類（設計図書、過去の分析結果）、目視（現場での使用建材、石綿の含有可能性判断）、分析、総括（同一建材の範囲））について別紙1にまとめた。

15 まとめ

今回の工事内容に関する大気汚染防止法に基づく石綿を飛散させる原因となる建築材料について以下にまとめた。なお、下地調整塗材は数ミリ単位の左官材料でレベル3相当であるが、塗料と一体となっているため仕上塗材に分類した。

1) 石綿含有吹付け材（レベル1：吹付け材）について

今回の事前調査範囲内において該当する建築材料は無かった。

2) 石綿含有保温材等（レベル2：耐火被覆材、保温材、断熱材）について

今回の事前調査範囲内において該当する建築材料は、「機械室 配管エルボ部 保温材」であった。

3) 石綿含有成形板等（レベル3：内装材、床材、外装材、屋根材、煙突材、工業製品）について

今回の事前調査範囲内において該当する建築材料は別紙1（総括：石綿含有状況一覧）にまとめた。

4) 石綿を含有する仕上塗材（レベル3）について

今回の事前調査範囲内において該当する建築材料は別紙1（総括：石綿含有状況一覧）にまとめた。

5) 目視できなかった部分について

今回の事前調査範囲内において該当する部分は煙突内部であった。

事前調査の実施から工事着工まで長い時間経過した場合は、事前調査を行った範囲において平成18年9月以前の建築材料が引っ越しによる持ち込みの有無など状況の変化について確認する必要がある。

事前調査開始前の確認と事前調査以降から工事着手までの流れについて以下のとおりまとめた。なお、作業の進捗状況により②以降の順序が同時進行しても差し支えない。

① 条例の確認

作業を行う場所によって、石綿に関する独自の条例を制定している場合がある。例えば、東京都は石綿飛散防止方法等計画の届出、埼玉県およびさいたま市は建築物等の解体等における石綿飛散防止対策に係るリスクコミュニケーションに関する指針(令和4年4月27日改正)、横浜市は石綿排出作業の届出、また川崎市では独自規制を実施し、立入検査時の指定様式による関連資料の提出がある。

② 作業計画の作成

大気汚染防止法施行規則第 16 条の 4 に基づき元請業者および自主施工者は事前調査結果より、石綿含有の可能性が「みなし」もしくは、分析結果が「含有あり」となった建築材料について廃棄、加工等を行う場合は、大気汚染防止法施行規則に示された作業基準、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(令和 3 年 3 月 厚生労働省労働基準局・環境省水・大気環境局)」などに示された飛散防止対策等に基づき工事計画を作成する必要がある。

令和 3 年 4 月改正施行の大気汚染防止法で新たに石綿含有仕上塗材及び下地調整塗材が石綿含有建築材料に追加された。石綿含有仕上塗材及び下地調整塗材が使用されている建築物等を解体し、改造し又は補修する作業について以下の作業基準が設けられた。(令和 5 年 8 月 29 日 一部改正(ロ、(2)または除じん性能を有する電動工具の使用が適用されるのは令和 6 年 4 月 1 日から))

- イ 除去する特定建築材料を薬液等により湿潤化すること。(ロの規定により特定建築材料を除去する場合を除く。)
- ロ 電気グラインダーその他の電動工具を用いて特定建築材料を除去するときは、次に掲げる措置を講ずること。
- (1) 特定建築材料の除去を行う部分の周辺を事前に養生すること。
- (2) 除去する特定建築材料を薬液等により湿潤化すること。または除じん性能を有する電動工具を使用すること。
- ハ 特定建築材料の除去後、作業場内の特定粉じんを清掃すること。この場合において、養生を行ったときは、当該養生を解くに当たって、作業場内の清掃その他の特定粉じんの処理を行うこと。

以上に掲げる事項を遵守もしくはこれと同等以上の効果を有する措置を講じることになった。

除去した石綿含有仕上塗材等は、石綿含有廃棄物等処理マニュアル(第 3 版: 令和 3 年 3 月 環境省環境再生・資源循環局)によると「石綿含有廃棄物」として取扱うが、石綿含有成形板等が廃棄物となったものより比較的飛散性の高いおそれのあるものとして排出や処理時の取扱には留意が必要である。

③ 事前調査結果の発注者への説明

大気汚染防止法第 18 条の 15 第 1 項に基づき元請業者は発注者に書面を交付して事前調査の結果について説明しなければならない。特に吹付け石綿(レベル 1)、石綿含有断熱材等(レベル 2)が使用されている建築物を解体、改造、補修する作業を行う場合は、特定粉じん排出等作業の方法について説明を行う必要がある。

④ 事前調査結果の電子システムによる届出

令和 4 年 4 月以降、今回の工事対象が下記の要件に該当する場合、元請業者または自主施工者は事前調査の結果などを原則、電子システムで都道府県等に届出しなければならない。

- ・ 解体部分の床面積が 80 m²以上の建築物の解体
- ・ 請負金額が 100 万円以上の建築物の改修(外壁塗装・屋上防水など)工事
- ・ 請負金額が 100 万円以上の工作物(ボイラー、焼却施設、発電設備など)の解体・改修工事

⑤ 下請負人への説明

大気汚染防止法第 18 条の 16 第 3 項に基づき元請業者は特定粉じん排出等作業を伴う作業を他の者に請け負わせる場合、作業方法など説明しなければならない。

⑥ 事前調査結果の掲示、報告書の写しを据え置く

本書は石綿則第 3 条により 3 年保管となることのほか、解体等工事の現場に備え置かなければならない。また、大気汚染防止法第 18 条の 15 に基づき元請業者または自主施工者は事前調査の結果概要を見やすい場所に掲示しなければならない。

東京都では解体等工事開始する日の 7 日前までに設置することを求められている。

⑦ 窓口への届出

レベル 1、2 の除去時は、14 日前までに担当窓口へ届出書を提出

【環境関連】発注者または自主施工者は、吹付け石綿（レベル 1）、石綿含有断熱材等（レベル 2）が使用されている建築物を解体、改造、補修する作業を行う場合、大気汚染防止法第 18 条の 17 に記載されている「特定粉じん排出等作業実施届」を工事開始日の 14 日前までに工事を行う場所を管轄している行政の窓口へ提出しなければならない。また、条例によっては石綿排出作業開始届出書、石綿飛散防止方法等計画届出書なども合わせて提出（届出期日は条例により異なる可能性がある）しなければならない。

【労基関連】元請業者または自主施工者は吹付け石綿（レベル 1）が使用されている耐火建築物または準耐火建築物を解体等で除去を行う場合、労働安全衛生法第 88 条第 3 項、労働安全衛生規則第 90 条に基づき「建設工事計画届」を工事開始日の 14 日前までに工事を行う場所を管轄している労働基準監督署へ提出しなければならない。また、耐火建築物または準耐火建築物以外の建築物を解体等で吹付け石綿（レベル 1）、石綿含有断熱材等（レベル 2）を除去、封じ込め又は囲い込みの作業を行う場合、石綿障害予防規則第 5 条に基づき「建築物解体等作業届」を提出しなければならない。

【廃棄物関連】元請業者または自主施工者は特別管理産業廃棄物管理者の設置、廃石綿等処理計画書を工事開始日の 14 日前までに工事を行う場所を管轄している行政の窓口へ提出しなければならない。

【建築リサイクル法関連】発注者または自主施工者は一定規模以上の建築物を解体する際は、特定建設資材への付着した石綿等の有無など分別解体等の計画等に関する内容を工事開始日の 7 日前までに工事を行う場所を管轄している行政の窓口へ提出しなければならない。

工事開始以降も作業基準、指導基準の遵守、作業記録の作成、大気中の石綿濃度等の測定など大気汚染防止法および条例に基づき報告、届出を行う必要がある。

【Gビズを用いない場合の事前調査結果申請先】

申請区分	申請先	提出書類
労働安全衛生 (石綿障害予防規則)	所沢労働基準監督署 安全衛生担当 所沢市並木6-1-3	指定様式
大気汚染防止法	埼玉県西部環境管理事務所 川越市新宿町1-17-17 (ウエスタ川越4階)	指定様式

16 参考文献

設計図書 医師会准看護婦学校建設工事・飯能高等看護学校建設工事

既存建築物における石綿使用の事前診断監理指針(社団法人日本石綿協会)

目で見えるアスベスト建材 第2版(国土交通省)

アスベスト含有建材データベース(国土交通省・経済産業省)

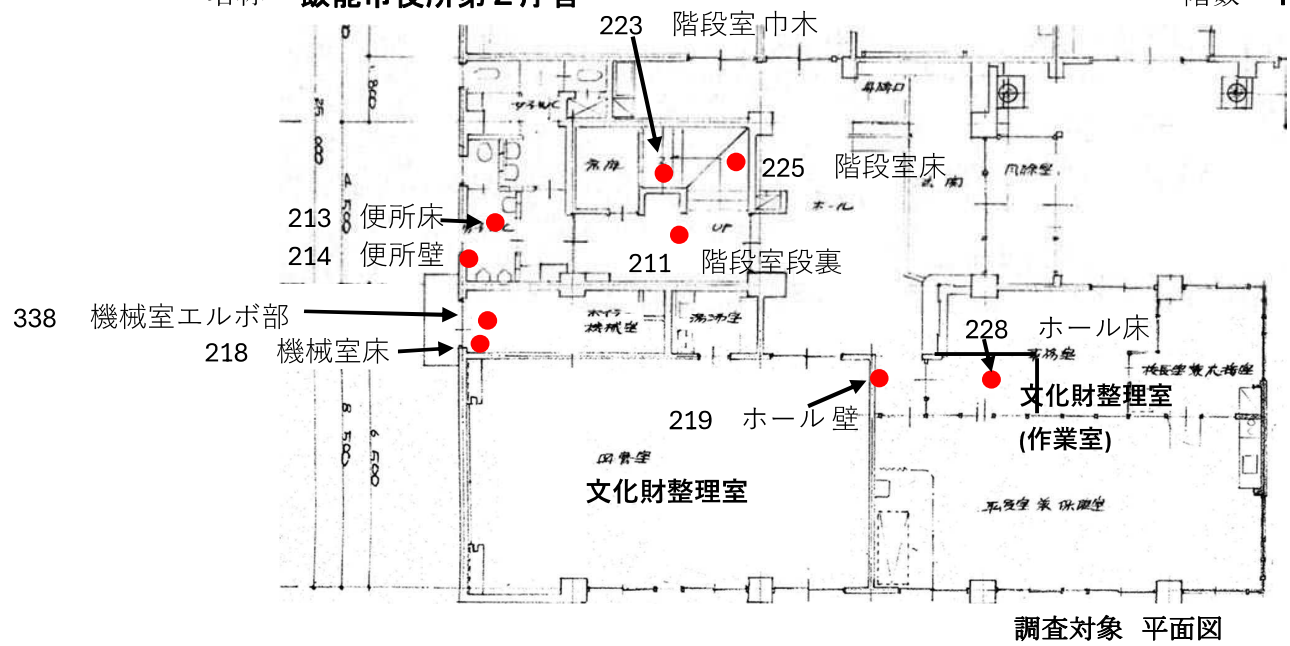
アスベスト含有塗材情報(日本建築仕上材工業会)

チェックリスト

- ☐ 発注者または設計者が事前調査の依頼をした場合、本報告書を工事元請業者へ引き渡す
- ☐ 事前調査の結果は3年間保存(内容によっては建物の解体時まで保存)
- ☐ 2025年5月現在の基準(アスベスト含有基準0.1%)および石綿の定義での報告書であり、以後変更となった場合は確認・再調査が必要
- ☐ 事前調査の実施日から工事着手日まで長い時間が経過した場合は、状況変化を確認し書面で残す
- ☐ 発注者へ事前調査結果の書面での説明
- ☐ 事前調査結果の電子システムへの届出
- ☐ 事前調査結果の掲示
- ☐ 石綿飛散防止対策マニュアル等に従って作業計画を策定
- ☐ レベル1、2がある場合は工事開始14日前までに労働基準監督署へ「建築物解体等作業届」(レベル1)、「建設工事計画届」(レベル1、2)提出
- ☐ レベル1、2がある場合は工事開始14日前までに行政へ「特定粉じん排出等作業実施届」提出
- ☐ 作業中、作業後の届出書類の確認

添付書類

別紙 1 書面・目視・分析調査結果一覧



分析番号

過去の分析結果証明書の番号

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

(調査者が試料採取を含め結果を有効と判断したものに限り)

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード

ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種 / VS…ビニル床シート

VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル

P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

判断根拠

イ…非石綿製品(過去の分析結果、木材等材料由来)

ロ…非石綿製品(平成18年9月以降施工/製品)

ハ…非石綿製品(裏面確認)

ニ…石綿含有可能性製品及び塗材(下地調整材を含む)

ホ…石綿含有可能性製品(目視不可部位)

調査対象 平面図

● 採取位置 英数字は裏面の証明書発行番号

1. 書類調査結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質
風除室		M+タイル貼り		テラゾブロック		M+P		塩ビ鋼板
玄関		M+タイル貼り		テラゾブロック/ソフト巾木		M+P		GB+P
ホール		M+VT		テラゾブロック/ソフト巾木		M+P		GB+P
階段下倉庫		M+VT		M		M+P		M
男子便所		AS+C+タイル/VS		—		M+タイル		F
女子便所		AS+C+タイル/VS		—		M+タイル		F
湯沸室		M+VT		ソフト巾木		M		F
ボイラー機械室		M		M		C+インサルマット貼り		C+ロックウール
図書室		M+VT		木		木+クロス		GB+P
事務室		M+VT		木		木+クロス		GB+P
職員室兼保健室		M+VT		木		木+クロス		GB+P/ケイカル
校長室兼応接室		M+VT		木		木		GB+P/ケイカル
外壁(妻側)	963-5	M+P(アクリルリシン)	階段(堅穴区画) 床			M+VT	外壁目地	
外壁(平側)	963-3	M+P(アクリルリシン)	階段(堅穴区画) 巾木			人研ぎ		チオコール(ポリファルサイド系)
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁			M+P	EXP,J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏			カラーセメント吹付け		チオコール(ポリファルサイド系)
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井			—	天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					ヒルコート吹付け
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇		F+P	屋上(パラペット)					

2. 現場目視結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質
風除室	ニ	M+タイル貼り	ニ	テラゾブロック	ニ	M+P	イ	塩ビ鋼板
玄関	ニ	M+タイル貼り	ニ	テラゾブロック/ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	GB+ヒル石吹付
ホール	ニ	M+VT	ニ	テラゾブロック/ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	GB+ヒル石吹付
階段下倉庫	ニ	M+VT		—	ニ	M	ニ	M
男子便所	ニ	M+タイル		—	ニ/ニ	M+タイル/M+P	ニ	F+P
女子便所	ニ/ニ/ニ	M+タイル/VS/人研ぎ		—	ニ/ニ	M+タイル/M+P	ニ	F+P
湯沸室	ニ	M+VT(緑)	ニ	ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	F+P
ボイラー機械室	ニ	M	ニ	M	イ	C+インサルマット貼り	イ	C+インサルマット貼り
図書室	ニ	M+VT(緑)	イ	木	イ/ニ	木+クロス/GB+P	ニ	GB+ヒル石吹付
事務室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	イ/ニ	木+クロス/GB+P	ニ	有孔GB/ヒル石吹付
職員室兼保健室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	イ/ニ	木+クロス/GB+P	ニ	有孔GB
校長室兼応接室	ニ	M+VT	イ	木	イ	木	ニ	GB+P/ケイカル
外壁(妻側)	イ	M+P(アクリルリシン)	階段(堅穴区画) 床		ニ	M+VT	外壁目地	
外壁(平側)	イ	M+P(アクリルリシン)	階段(堅穴区画) 巾木		ニ	人研ぎ	ニ	チオコール(ポリファルサイド系)
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁		ニ	M+P	EXP,J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏		ニ	カラーセメント吹付け	ホ	チオコール(ポリファルサイド系)
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井			—	天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水				イ	C
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇	ニ	F+P	屋上(パラペット)					

3. 文献・メーカー証明 調査結果一覧

材料・機器名	メーカー	型番・品番等	問合せ方法	石綿含有部分		
ボイラー	有限会社 ダン工業	DAN-105A	無し	パッキン		
煙道			無し	パッキン	エルボ部(断熱材)	

文献・メーカー証明

問合せ方法… 電話回答 メール回答 返答なし

石綿含有部分…疑義が生じた材料とその結果

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

緑字「不明」(分析を行わなければ石綿有とみなす)

凡例

4. 分析結果一覧

英字	証明書発行番号	採取場所・部位	材質名	結果
	211	階段室 段裏	カラーセメント吹付	無
	213	便所 床	モルタル	無
	214	便所 壁	モルタル	無
	218	機械室 床	モルタル	無
	219	ホール 壁	モルタル＋塗材	有
	223	階段室 巾木	人研ぎ	有
	225	階段室 床	接着剤＋ビニル床タイル	有
	228	ホール 床	接着剤＋ビニル床タイル	無
	338	機械室 配管エルボ部	保温材	有

証明書発行番号 本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 凡例
赤字「石綿有」 黒字「石綿無」

材質名称略号
GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け
赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覧 (面積単位:㎡)

同一建材番号(証明書番号)	材料名	面積	主要な使用箇所

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

石綿含有建材 使用状況 凡例

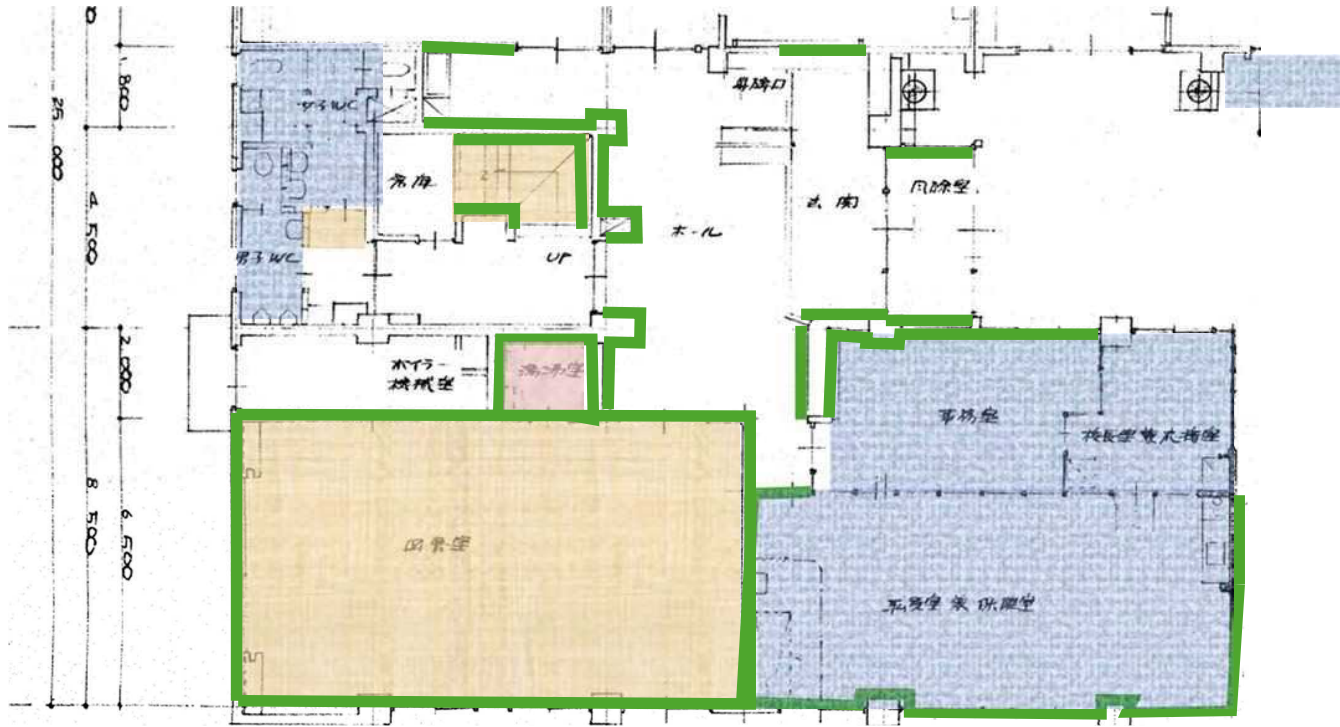
天井: 壁・巾木: 床: 天井＋床:

石綿含有工作物・製品(パッキンダクトキャンパス、貫通部パテ 等) :

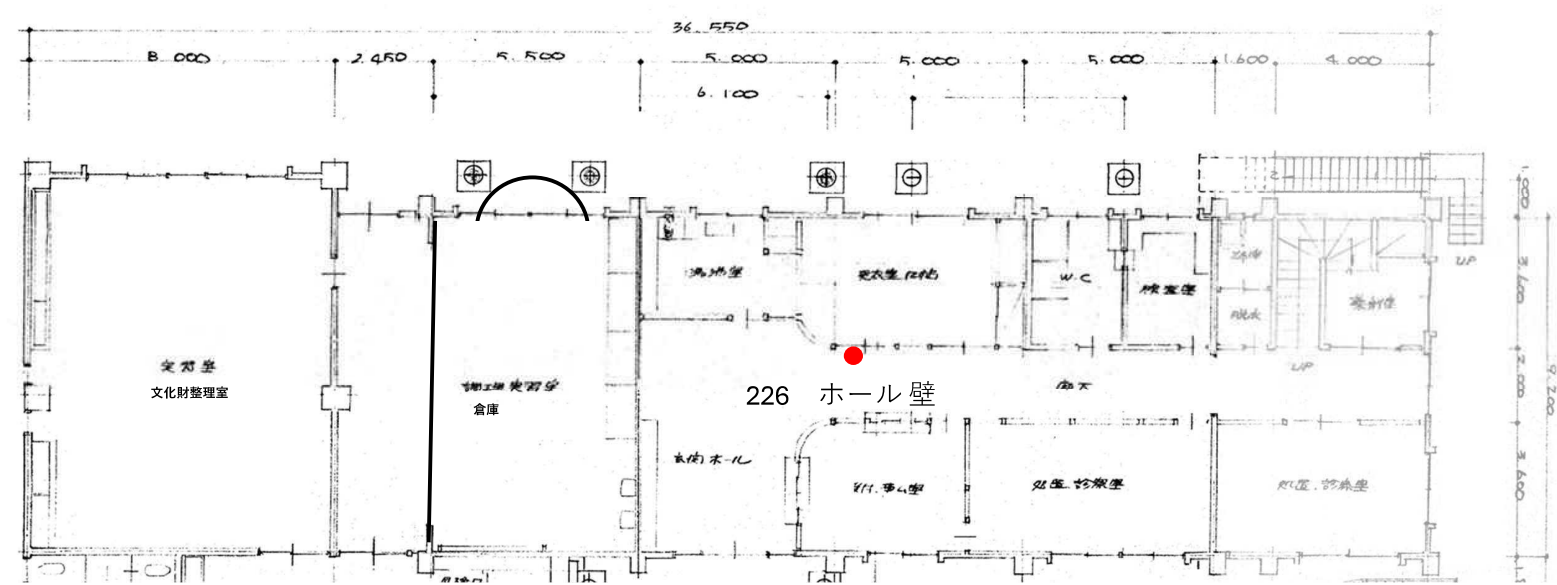
5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
風除室	218	M＋タイル貼り	1-㊥	テラゾブロック	219	M＋P		
玄関	218	M＋タイル貼り	1-㊥/1-㊦	テラゾブロック/ソフト巾木	219	M＋P	339	GB＋ヒル石吹付
ホール	228	M＋VT	1-㊥/1-㊦	テラゾブロック/ソフト巾木	219	M＋P	339	GB＋ヒル石吹付
階段下倉庫	228	M＋VT			214	M	214	M
男子便所	213	M＋タイル			214/214	M＋タイル/M＋P	1-㊧	F＋P
女子便所	213/1-㊩/1-㊪	M＋タイル/VS/人研ぎ			214/214	M＋タイル/M＋P	1-㊧	F＋P
湯沸室	1-㊫	M＋VT(緑)	1-㊬	ソフト巾木	219	M＋P	1-㊧	F＋P
ボイラー機械室	218	M	218	M				
図書室	1-㊭	M＋VT(緑)			1-㊮	GB＋P	339	GB＋ヒル石吹付
事務室	228	M＋VT	1-㊬	ソフト巾木	1-㊮	GB＋P	1-㊩/339	有孔GB/ヒル石吹付
職員室兼保健室	228	M＋VT	1-㊬	ソフト巾木	1-㊮	GB＋P	1-㊩	有孔GB
校長室兼応接室	228	M＋VT					1-㊮/1-㊥	GB＋P/ケイカル
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		225	M＋VT	外壁目地	
外壁(平側)			階段(堅穴区画) 巾木		223	人研ぎ	1-㊯	チオコール(ポリファルサイド系)
外廊下 床			階段(堅穴区画)壁		222	M＋P	EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画)段裏		211	カラーセメント吹付け	1-㊯	チオコール(ポリファルサイド系)
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画)天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇	963-8	F＋P	屋上(パラペット)					



石綿含有建材使用状況図



調査対象 平面図

● 採取位置 英数字は裏面の証明書発行番号

分析番号

過去の分析結果証明書の番号

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

(調査者が試料採取を含め結果を有効と判断したものに限り)

凡例

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード

ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種 / VS…ビニル床シート

VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル

P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

判断根拠

イ…非石綿製品(過去の分析結果、木材等材料由来)

ロ…非石綿製品(平成18年9月以降施工/製品)

ハ…非石綿製品(裏面確認)

ニ…石綿含有可能性製品及び塗材(下地調整材を含む)

ホ…石綿含有可能性製品(目視不可部位)

1. 書類調査結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質
実習室		M+VT		ソフト巾木		木		F/ケイカル
調理実習室		M+VT		ソフト巾木		木		F/ケイカル
玄関ホール								
湯沸室								
受付事務室								
更衣室								
廊下								
処理診察室								
便所								
検査室								
外壁(妻側)			外階段(堅穴区画) 床				外壁目地	
外壁(平側)	963-1	P(アクリルリシン) / レンガ	外階段(堅穴区画) 巾木					
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁				EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏					
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					ヒルコート吹付け
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇			屋上(パラペット)					

2. 現場目視結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質
実習室	ニ	M+VT(緑)	ニ	ソフト巾木	イ/ニ/ニ	木/M+P/F	ニ	F+P/ケイカル
調理実習室	ニ/イ	M+VS/ジュータン	ニ	ソフト巾木	イ/ニ/ニ	木+クロス/M+クロス/M+タイル	イ	ベニヤ+クロス
玄関ホール	ニ/イ/イ	M+VT/タイル/石	ニ	ソフト巾木	イ/ニ	C+クロス/GB+クロス	ニ	DR+DR
湯沸室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	ニ/イ	GB+P/C+P	ニ	F
受付事務室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	イ/ニ	C+クロス/GB+クロス	ニ	GB+P
更衣室	イ	畳		—	イ	C+クロス	イ	杉板
廊下	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	イ/ニ	C+クロス/GB+クロス	ニ	DR+DR
処理診察室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	イ/ニ	C+クロス/GB+クロス	ニ	GB+P
便所	ニ	M+タイル		—	ニ	M+タイル	ニ	F
検査室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木(茶)	イ	C+P	ニ	GB+P
外壁(妻側)			外階段(堅穴区画) 床				外壁目地	
外壁(平側)	イ	P(アクリルリシン) / レンガ	外階段(堅穴区画) 巾木					
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁				EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏				ホ	チオコール(ポリファルサイド系)
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水				イ	C
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇	ニ	F+P	屋上(パラペット)					

3. 文献・メーカー証明 調査結果一覧

材料・機器名	メーカー	型番・品番等	問合せ方法	石綿含有部分		
		問い合わせ等行っていません				

文献・メーカー証明

問合せ方法… 電話回答 メール回答 返答なし

石綿含有部分…疑義が生じた材料とその結果

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

緑字「不明」(分析を行わなければ石綿有とみなす)

凡例

4. 分析結果一覧

英字	証明書発行番号	採取場所・部位	材質名	結果
	226	玄関ホール 床	モルタル+接着剤+ビニル床タイル	有

証明書発行番号 本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 凡例
赤字「石綿有」 黒字「石綿無」

材質名称略号
GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け
赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覧 (面積単位:㎡)

同一建材番号(証明書番号)	材料名	面積	主要な使用箇所

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

石綿含有建材 使用状況 凡例

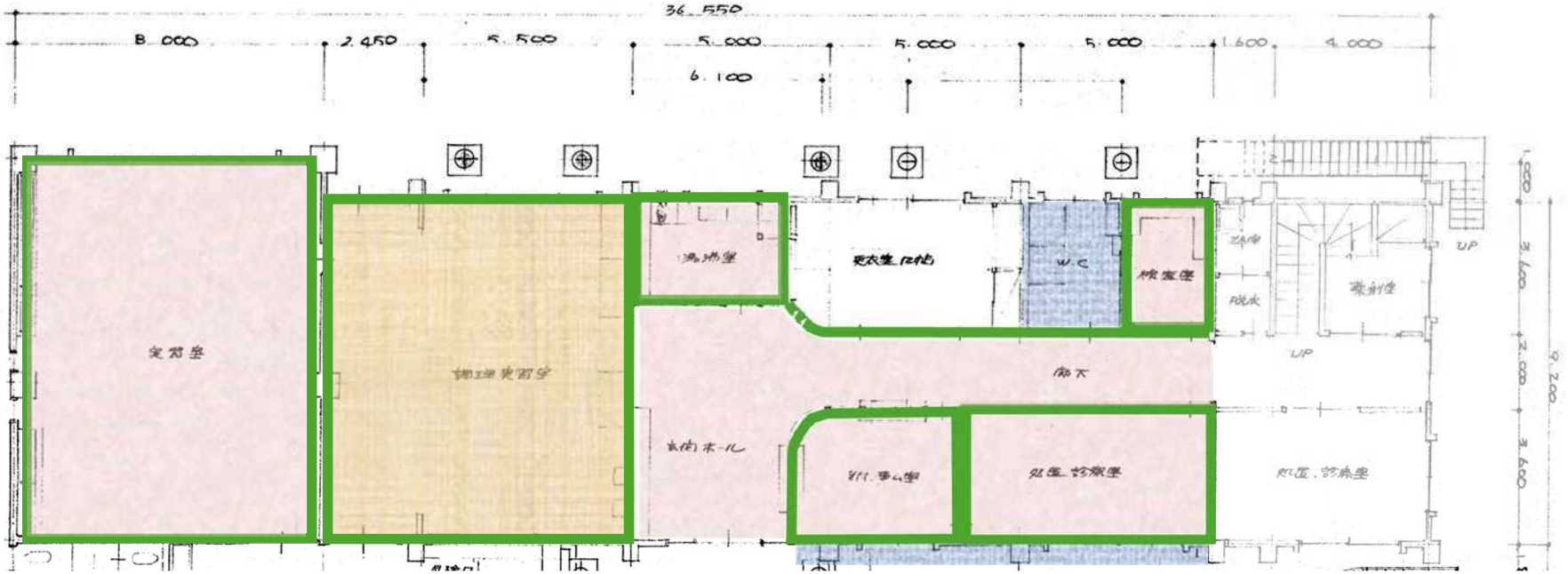
天井: 壁・巾木: 床: 天井+床:

石綿含有工作物・製品(パッキンダクトキャンパス、貫通部パテ 等) :

5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
実習室	1-㊟	M+VT(緑)	1-㊟	ソフト巾木	1-㊟/1-㊟	M+P/F	1-㊟/1-㊟	F+P/ケイカル
調理実習室	1-㊟	M+VS/ジュータン	1-㊟	ソフト巾木	1-㊟/1-㊟	M+クロス/M+タイル		
玄関ホール	226	M+VT	1-㊟	ソフト巾木	1-㊟	GB+クロス	1-㊟	DR+DR
湯沸室	1-㊟	M+VT	1-㊟	ソフト巾木	1-㊟	GB+P	1-㊟	F
受付事務室	1-㊟	M+VT	1-㊟	ソフト巾木	1-㊟	GB+クロス	1-㊟	GB+P
更衣室								
廊下	1-㊟	M+VT	1-㊟	ソフト巾木	1-㊟	GB+クロス	1-㊟	DR+DR
処理診察室	1-㊟	M+VT	1-㊟	ソフト巾木	1-㊟	GB+クロス	1-㊟	GB+P
便所	1-㊟	M+タイル			1-㊟	M+タイル	1-㊟	F
検査室	1-㊟	M+VT	1-㊟	ソフト巾木(茶)			1-㊟	GB+P
	1-㊟ ・ 1-㊟							
	226で分析したモルタルと同じ...石綿無							
外壁(妻側)							外壁目地	
外壁(平側)			外階段(堅穴区画) 巾木					
外廊下 床			外階段(堅穴区画) 壁				EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画) 段裏				1-㊟	チオコール(ポリファルサイド系)
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画) 天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇	963-8	F+P	屋上(パラペット)					



石綿含有建材使用状況図

建物番号

名称 飯能市役所第2庁舎

階数 **1**

分割 3/3

調査日 2025年5月17日

4. 分析結果一覽

[illegible]

証明書発行番号 赤字「石綿有」	本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 黒字「石綿無」	凡例
--------------------	----------------------------------	----

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け

赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覽 (面積單位: m²)

[illegible]

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

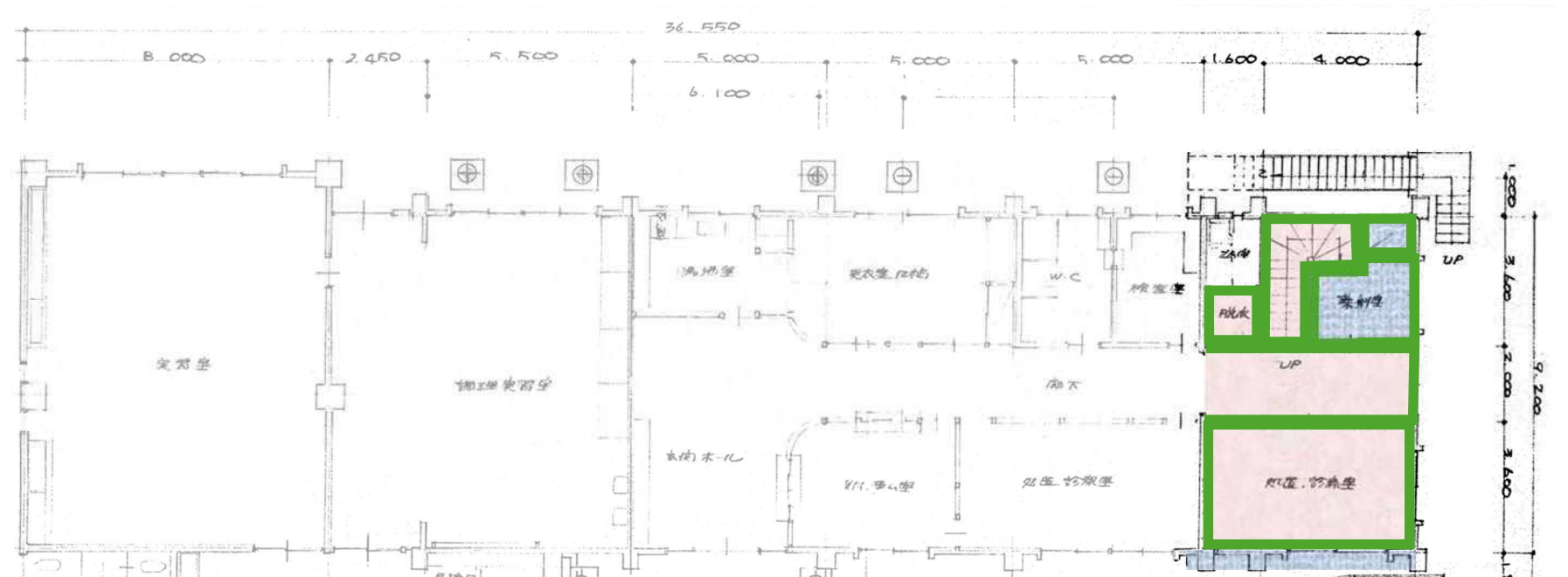
石綿含有建材 使用状況

天井:  壁・巾木:  床:  天井+床: 
石綿含有工作物・製品(パッキングダクトキャンバス、貫通部パテ 等) : 

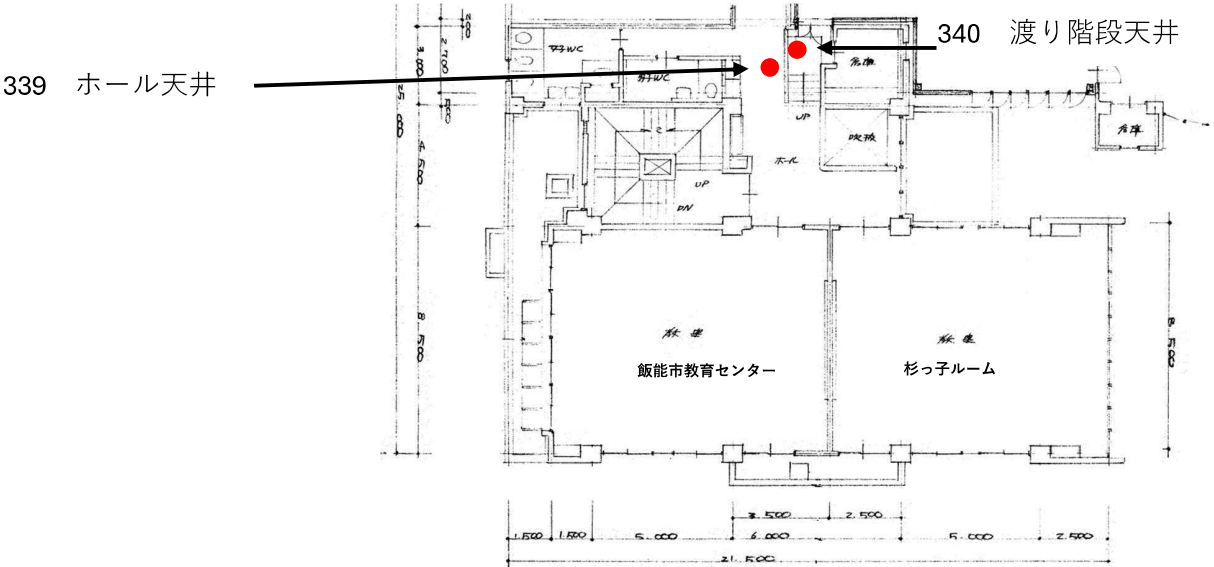
5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
処理診察室	227	M+VT	1-㊦	ソフト巾木	224/1-㊤	M+クロス/GB+クロス	1-㊥	GB
廊下	227	M+VT	1-㊦	ソフト巾木	224/1-㊤	M+クロス/GB+クロス	1-㊨	GB+DR
脱衣室	1-㊥	VS	1-㊩	ソフト巾木(茶)	1-㊩	GB+P	1-㊩	F
浴室								
薬剤室					1-㊩	GB+P	1-㊤	GB+クロス
階段下倉庫					1-㊤	GB	1-㊤	GB
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		1-㊨	M+VT	外壁目地	
外壁(平側)			階段(堅穴区画) 巾木		1-㊩	ソフト巾木(茶)		
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁		224	M+クロス	EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏		1-㊤	GB+DR		
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画) 天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇	963-8	F+P	屋上(パラペット)					



石綿含有建材使用状況図



調査対象 平面図

● 採取位置 英数字は裏面の証明書発行番号

分析番号 凡例

過去の分析結果証明書の番号

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

(調査者が試料採取を含め結果を有効と判断したものに限る)

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード

ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種 / VS…ビニル床シート

VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル

P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

判断根拠

イ…非石綿製品(過去の分析結果、木材等材料由来)

ロ…非石綿製品(平成18年9月以降施工/製品)

ハ…非石綿製品(裏面確認)

ニ…石綿含有可能性製品及び塗材(下地調整材を含む)

ホ…石綿含有可能性製品(目視不可部位)

1. 書類調査結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質
ホール		M+VT		ソフト巾木		M+P		GB+P
吹き抜け		—		—				
男子便所		AS+C+タイル/VS		—		M+タイル		F
女子便所		AS+C+タイル/VS		—		M+タイル		F
飯能市教育センター		M+VT		ソフト巾木		合板+P		GB
杉っこルーム		M+VT		ソフト巾木		合板+P		GB
階段(踊り場)		M+VT		人研ぎ		M+P		スチール製
渡り階段								
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		M+VT		外壁目地	
外壁(平側)			階段(堅穴区画) 巾木		人研ぎ		チオコール(ポリファルサイド系)	
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁		M+P		EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏		カラーセメント吹付け		チオコール(ポリファルサイド系)	
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井		—		天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水				石綿吹付け	
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇			屋上(パラペット)					

2. 現場目視結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質
ホール	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	GB+ヒル石吹付
吹き抜け		—		—	ニ	M+P	ニ	GB+ヒル石吹付
男子便所	ニ/ニ	M+タイル/人研ぎ		—	ニ	M+タイル	ニ	F
女子便所	ニ/ニ	M+タイル/人研ぎ		—	ニ	M+タイル	ニ	F
飯能市教育センター	ニ	M+VT	ニ/イ	ソフト巾木/木	ニ	M+P	ニ/ニ	GB/有孔GB
杉っこルーム	ニ	M+VS	ニ/イ	ソフト巾木/木	ニ/イ	M+P/木	ニ/ニ	GB/有孔GB
階段(踊り場)	ニ	M+VT	ニ/ニ	人研ぎ/ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	M+P
渡り階段	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	GB+ヒル石吹付
廊下流し					ニ	人研ぎ		
渡り階段横倉庫	ニ	M+VT		—	ニ	M	ニ	M
便所前廊下	ニ	M+VS	ニ	ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	GB
外壁(妻側)	イ	M+P(アクリルリシン)	階段(堅穴区画) 床		ニ	M+VT	外壁目地	
外壁(平側)	イ	M+P(アクリルリシン)	階段(堅穴区画) 巾木		ニ	人研ぎ	ニ	チオコール(ポリファルサイド系)
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁		ニ	M+P	EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏		ニ	カラーセメント吹付け	ホ	チオコール(ポリファルサイド系)
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井			—	天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水				ニ	ロックウール吹付
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇			屋上(パラペット)					

3. 文献・メーカー証明 調査結果一覧

材料・機器名	メーカー	型番・品番等	問合せ方法	石綿含有部分		
			問い合わせ等行っていない			

文献・メーカー証明 凡例

問合せ方法… 電話回答 メール回答 返答なし

石綿含有部分…疑義が生じた材料とその結果

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

緑字「不明」(分析を行わなければ石綿有とみなす)

4. 分析結果一覧

英字	証明書発行番号	採取場所・部位	材質名	結果
	339	2階ホール 天井	GB+ヒル石吹付	無
	340	2階渡り階段 天井	GB+ヒル石吹付	無

証明書発行番号 本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 凡例
赤字「石綿有」 黒字「石綿無」

材質名称略号
GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け
赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覧 (面積単位:㎡)

同一建材番号(証明書番号)	材料名	面積	主要な使用箇所

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

石綿含有建材 使用状況 凡例

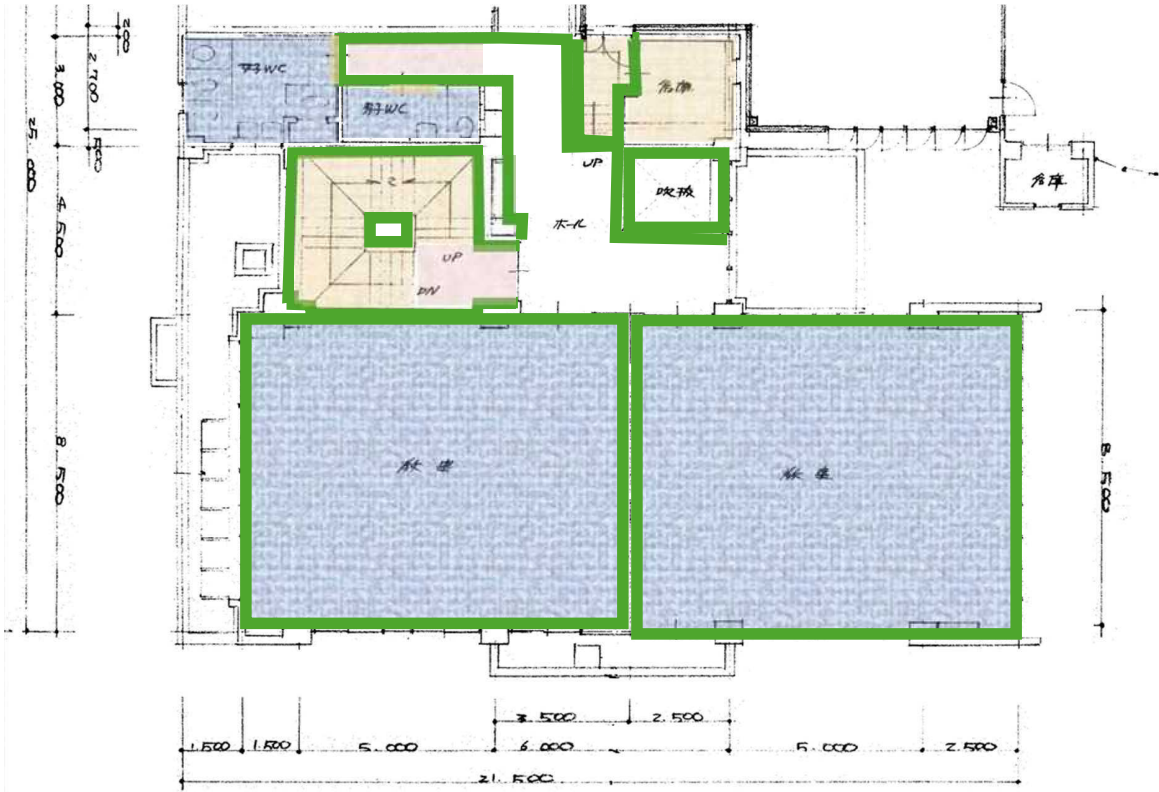
天井: 壁・巾木: 床: 天井+床:

石綿含有工作物・製品(パッキンダクトキャンバス、貫通部パテ 等) :

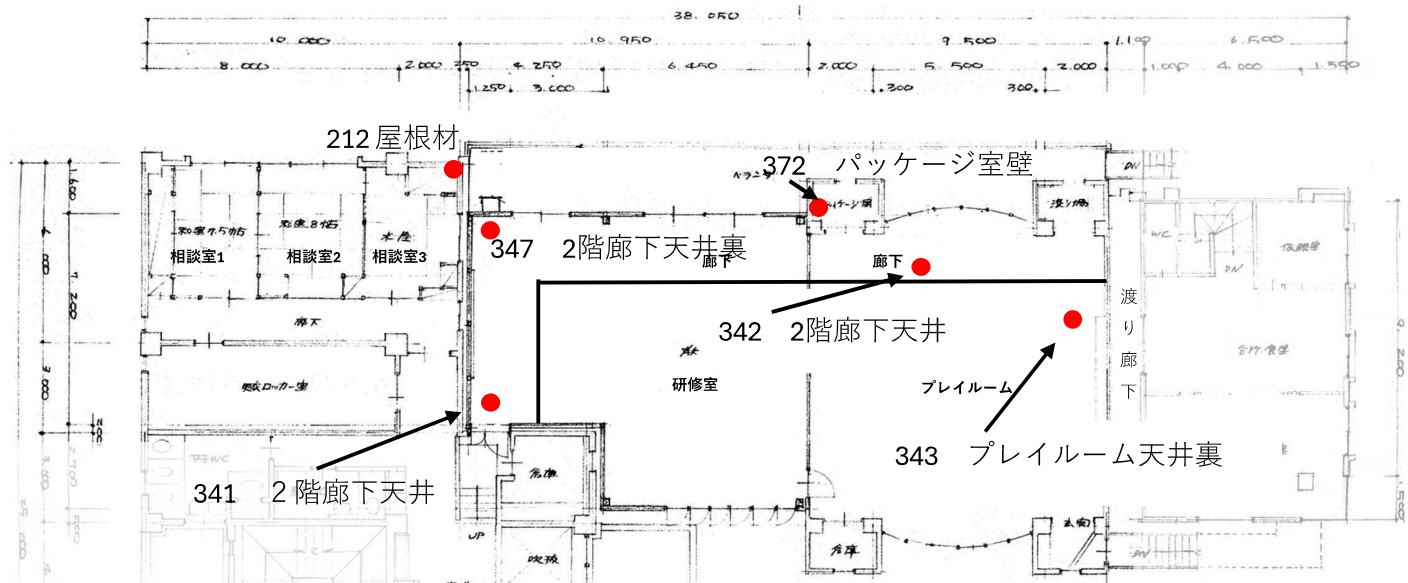
5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
ホール	228	M+VT	1-㊸	ソフト巾木	219	M+P	339	GB+ヒル石吹付
吹き抜け					219	M+P	339	GB+ヒル石吹付
男子便所	213/1-㊸	M+タイル/人研ぎ			214	M+タイル	1-㊸	F
女子便所	213/1-㊸	M+タイル/人研ぎ			214	M+タイル	1-㊸	F
飯能市教育センター	228	M+VT	1-㊸	ソフト巾木	219	M+P	2-㊸/1-㊸	GB/有孔GB
杉っこルーム	2-㊸	M+VS	1-㊸	ソフト巾木	219	M+P	2-㊸/1-㊸	GB/有孔GB
階段(踊り場)	225	M+VT	223/1-㊸	人研ぎ/ソフト巾木	219	M+P	2-㊸	M+P
渡り階段	225	M+VT	1-㊸	ソフト巾木	219	M+P	340	GB+ヒル石吹付
廊下流し					220	人研ぎ		
渡り階段横倉庫	225	M+VT			214	M	214	M
便所前廊下	2-㊸	M+VS	1-㊸	ソフト巾木	219	M+P	2-㊸	GB
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		225	M+VT	外壁目地	
外壁(平側)			階段(堅穴区画) 巾木		223	人研ぎ	1-㊸	チオコール(ポリファルサイド系)
外廊下 床			階段(堅穴区画)壁		222	M+P	EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画)段裏		211	カラーセメント吹付け	1-㊸	チオコール(ポリファルサイド系)
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画)天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水				301	ロックウール吹付
外廊下 天井			屋上 平場				工作物()	
外部 庇			屋上(パラペット)					



石綿含有建材使用状況図



調査対象 平面図

● 採取位置 英数字は裏面の証明書発行番号

分析番号

過去の分析結果証明書の番号

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

(調査者が試料採取を含め結果を有効と判断したものに限り)

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード

ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種 / VS…ビニル床シート

VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル

P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

判断根拠

イ…非石綿製品(過去の分析結果、木材等材料由来)

ロ…非石綿製品(平成18年9月以降施工/製品)

ハ…非石綿製品(裏面確認)

ニ…石綿含有可能性製品及び塗材(下地調整材を含む)

ホ…石綿含有可能性製品(目視不可部位)

1. 書類調査結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質
相談室1・2・3		畳		畳寄せ		M+P(ジュラク)		杉柾
相談室前廊下		M+VT/木		木製品		M+P(ジュラク)		GB+GB
更衣ロッカー室		M+VT		ソフト巾木		M+P		GB
吹抜け		—		—				
研修室前廊下								
研修室								
プレイルーム前廊下								
プレイルーム								
倉庫		M+VT		ソフト巾木		M+P		
パッケージ室								
外玄関								
流し場								
外壁(妻側)			外階段(堅穴区画) 床				外壁目地	
外壁(平側)	963-6 /963-4	M+P(アクリルリシン)	外階段(堅穴区画) 巾木					
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁				EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏					
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井				工作物()	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井	963-9	F	屋上 平場				屋根	
外部 庇	963-8	F+P	屋上(パラペット)					—

2. 現場目視結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質
相談室1・2・3	ロ	M+タイルカーペット	ロ	ソフト巾木	ロ	GB	ロ	GB+DR
相談室前廊下	ロ	M+VT/木	ロ	木製品	ロ	M+P(ジュラク)	ロ	GB+DR
更衣ロッカー室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	ニ	M+P	ニ	GB
吹抜け		—		—	ニ	M+P	ニ	GB+ヒル石吹付
研修室前廊下	イ	木	イ	木	イ	木	ニ	GB+ヒル石吹付
研修室	イ	木	イ	木	イ	木	ニ	GB
プレイルーム前廊下	イ	木	イ	木	ニ	M+P	ニ	GB+ヒル石吹付
プレイルーム	イ	木	イ	木	イ	木	ニ	GB
倉庫	ニ	M+VS	イ	木	ニ	GB+P	ニ	GB
パッケージ室	ニ	M+VS	イ	木	ニ	GB	ニ	ロックウール吹付
外玄関								
流し場	ニ	M+VS	イ	木	イ	木	ニ	GB
外壁(妻側)	イ	M+P(アクリルリシン)	外階段(堅穴区画) 床				外壁目地	
外壁(平側)	イ	M+P(アクリルリシン)	外階段(堅穴区画) 巾木					
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁				EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏					
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井				工作物()	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井		F	屋上 平場				屋根	
外部 庇		F+P	屋上(パラペット)				ニ	ルーフィング

3. 文献・メーカー証明 調査結果一覧

材料・機器名	メーカー	型番・品番等	問合せ方法	石綿含有部分		
空調機	問い合わせ等行っていません			ダクトキャンバス	ダクトパッキン	

文献・メーカー証明

問合せ方法… 電話回答 メール回答 返答なし

石綿含有部分…疑義が生じた材料とその結果

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

緑字「不明」(分析を行わなければ石綿有とみなす)

凡例

建物番号

名称 飯能市役所第2庁舎

階数 **2**

分割 2/3

調査日 2025年4月28日・5月17日・29日

4. 分析結果一覽

[illegible]

証明書発行番号 赤字「石綿有」	本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 黒字「石綿無」	凡例
--------------------	----------------------------------	----

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け

赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覽 (面積單位: m²)

[illegible]

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

石綿含有建材 使用状況

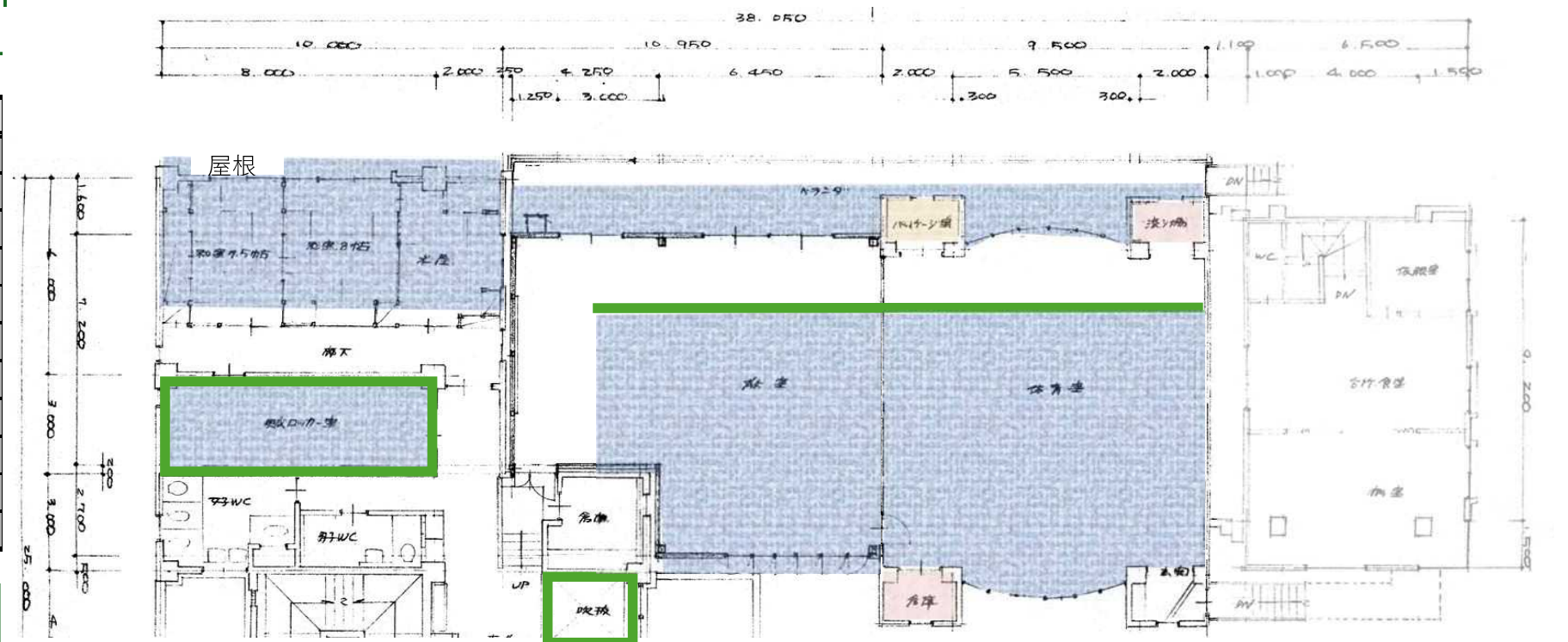
天井:  壁・巾木:  床:  天井+床: 

石綿含有工作物・製品(パッキングドクトキャンパス、貫通部パテ 等) : 

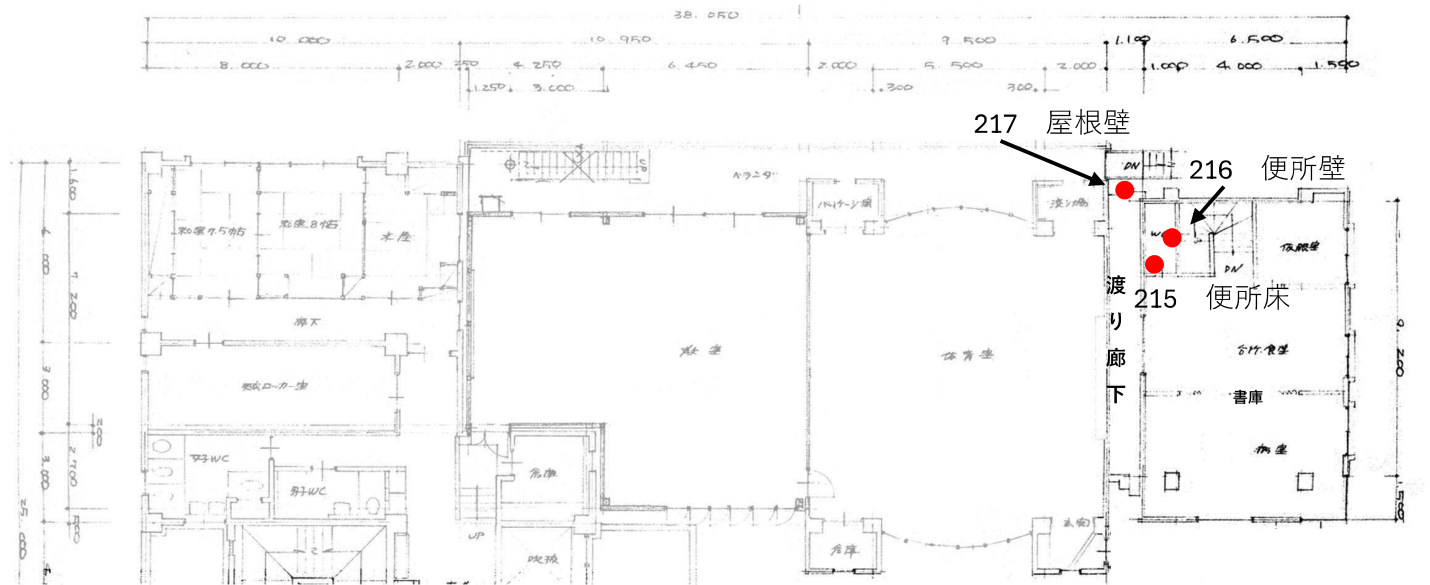
5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
相談室1・2・3								
相談室前廊下								
更衣ロッカー室	228	M+VT	1-㊤	ソフト巾木	219	M+P	2-㊤	GB
吹抜け					219	M+P	341	GB+ヒル石吹付
研修室前廊下							341	GB+ヒル石吹付
研修室							2-㊤	GB
ブレイルーム前廊下					2-㊤	M+P	342	GB+ヒル石吹付
ブレイルーム							2-㊤	GB
倉庫	2-㊤	M+VS			372	GB+P	2-㊤	GB
パッケージ室	2-㊤	M+VS			372	GB	343	ロックウール吹付
外玄関								
流し場	2-㊤	M+VS					2-㊤	GB
外壁(妻側)			外階段(堅穴区画) 床				外壁目地	
外壁(平側)			外階段(堅穴区画) 巾木					
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁				EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏					
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井				工作物()	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井	963-9	F	屋上 平場				屋根	
外部 庇	963-8	F+P	屋上(パラペット)				212	ルーフィング



石綿含有建材使用状況図



調査対象 平面図

● 採取位置 英数字は裏面の証明書発行番号

分析番号

過去の分析結果証明書の番号

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

(調査者が試料採取を含め結果を有効と判断したものに限る)

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード

ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種 / VS…ビニル床シート

VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル

P…プラスチック、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

判断根拠

イ…非石綿製品(過去の分析結果、木材等材料由来)

ロ…非石綿製品(平成18年9月以降施工/製品)

ハ…非石綿製品(裏面確認)

ニ…石綿含有可能性製品及び塗材(下地調整材を含む)

ホ…石綿含有可能性製品(目視不可部位)

1. 書類調査結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質
病室		木		木		木		GB+P(ヒルコート)
台所・食堂								
仮眠室								
便所								
外壁(妻側)			外階段(堅穴区画) 床		金属製		外壁目地	
外壁(平側)			外階段(堅穴区画) 巾木		—			
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁		金属製		EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏		金属製			
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井		—		天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					石綿吹付け
外廊下 天井			屋上 平場				屋根 壁	
外部 庇			屋上(パラペット)					—

2. 現場目視結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質
病室	イ	M+ジュータン	ニ	ソフト巾木(茶)	ニ	M+クロス	ニ	GB+DR
台所・食堂	イ	M+ジュータン	ニ	ソフト巾木(茶)	ニ	M+クロス	ニ	GB+DR
仮眠室	イ	M+ジュータン	ニ	ソフト巾木(茶)	ニ	M+クロス	イ	木+クロス
便所	ニ	M+タイル	—		イ/ニ	C+P/M+タイル	ニ	F
渡り廊下	イ	木+ジュータン	—		ニ	ケイカル	イ	木+クロス
外壁(妻側)	イ	P(アクリルリシン) / レンガ	外階段(堅穴区画) 床	イ	金属製		外壁目地	
外壁(平側)	イ	P(アクリルリシン) / レンガ	外階段(堅穴区画) 巾木		—			
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁	イ	金属製		EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏	イ	金属製			
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井		—		天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水				イ	C
外廊下 天井			屋上 平場				屋根 壁	
外部 庇			屋上(パラペット)				ニ	タイル跡 モルタル

3. 文献・メーカー証明 調査結果一覧

材料・機器名	メーカー	型番・品番等	問合せ方法	石綿含有部分		
		問い合わせ等行っていない				

文献・メーカー証明

問合せ方法… 電話回答 メール回答 返答なし

石綿含有部分…疑義が生じた材料とその結果

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

緑字「不明」(分析を行わなければ石綿有とみなす)

凡例

建物番号

名称 飯能市役所第2庁舎

階数 **2**

分割 3/3

調査日 2025年5月17日

4. 分析結果一覽

[illegible]

証明書発行番号 赤字「石綿有」	本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 黒字「石綿無」	凡例
--------------------	----------------------------------	----

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…ブラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け

赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覽 (面積單位: m²)

[illegible]

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

石綿含有建材 使用状況

天井:  壁・巾木:  床:  天井+床: 

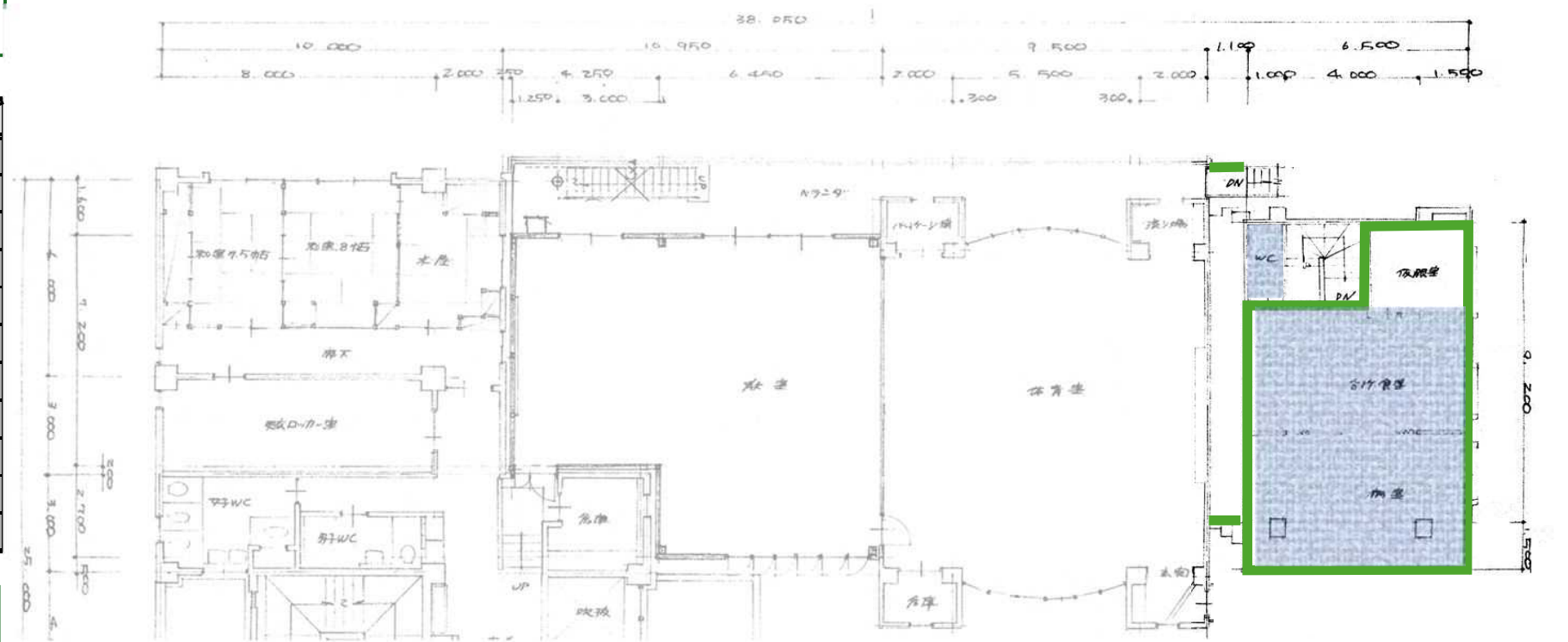
石綿含有工作物・製品（パッキンダクトキャンバス、貫通部パテ 等）：

凡例

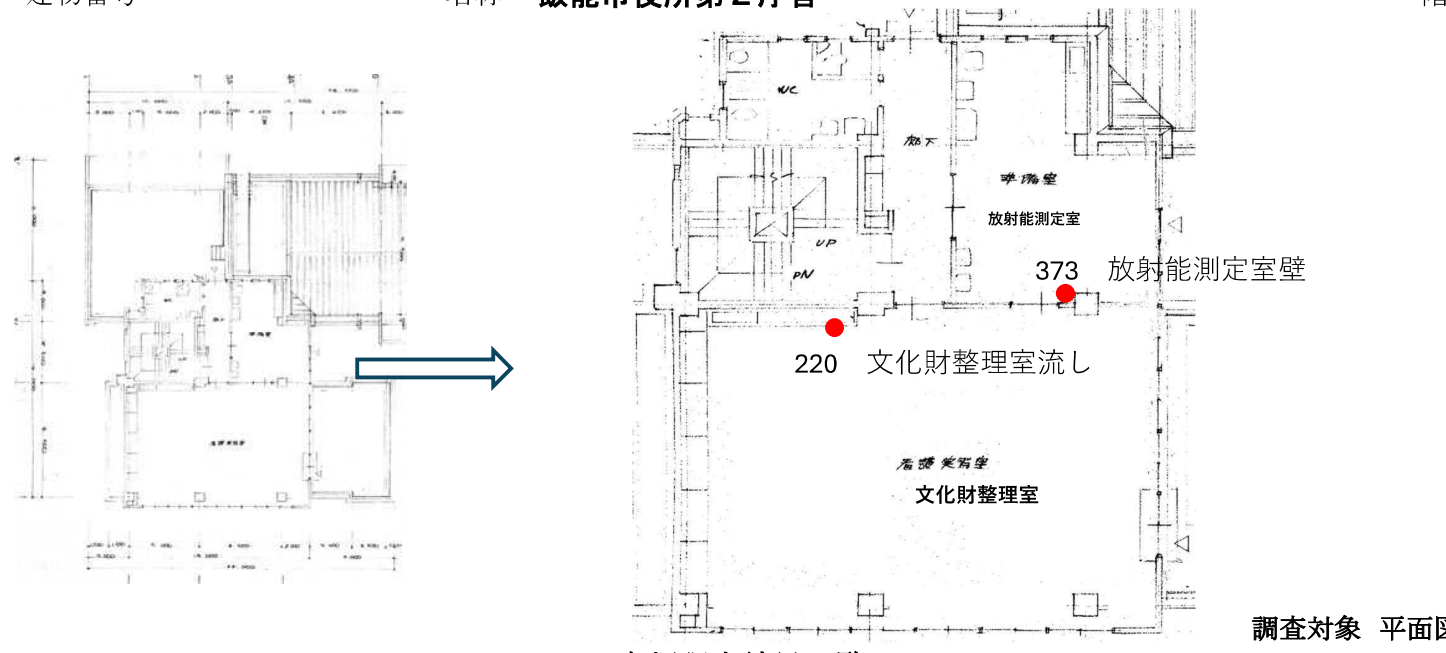
5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
病室			1-㊟	ソフト巾木(茶)	224	M+クロス	1-㊟	GB+DR
台所・食堂			1-㊟	ソフト巾木(茶)	224	M+クロス	1-㊟	GB+DR
仮眠室			1-㊟	ソフト巾木(茶)	224	M+クロス		
便所	215	M+タイル			216	M+タイル	2-㊟	F
渡り廊下					2-㊟	ケイカル		
外壁(妻側)			外階段(堅穴区画) 床				外壁目地	
外壁(平側)			外階段(堅穴区画) 巾木					
外廊下 床			外階段(堅穴区画)壁				EXP.J	
外廊下 巾木			外階段(堅穴区画)段裏					
外壁(手摺壁内側)			外階段(堅穴区画)天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場				屋根 壁	
外部 庇			屋上(パラペット)				217	タイル跡 モルタル



石綿含有建材使用状況図



分析番号

過去の分析結果証明書の番号

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

(調査者が試料採取を含め結果を有効と判断したものに限り)

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード

ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種 / VS…ビニル床シート

VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル

P…プaster、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

判断根拠

イ…非石綿製品(過去の分析結果、木材等材料由来)

ロ…非石綿製品(平成18年9月以降施工/製品)

ハ…非石綿製品(裏面確認)

ニ…石綿含有可能性製品及び塗材(下地調整材を含む)

ホ…石綿含有可能性製品(目視不可部位)

1. 書類調査結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質
文化財整理室		M+VS		ソフト巾木		M+P		GB
廊下		M+VS		ソフト巾木		GB+P		GB
便所		M+タイル/M+VS	ー			M+P		F
準備室		M+VT		ソフト巾木		M+P		F
流し								
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		M+VT		外壁目地	
外壁(平側)			階段(堅穴区画) 巾木		人研ぎ			
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁		M+P		EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏		M+P(カラーセメント)			
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井		ー		天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					石綿吹付け
外廊下 天井			屋上 平場		露出防水		工作物()	
外部 庇			屋上(パラペット)		防水M			

2. 現場目視結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質
文化財整理室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	ニ	M+P/GB+P	ニ	有孔GB/GB+P
廊下	ニ/ニ	M+VS/M+VT	ニ	ソフト巾木	ニ	GB+P	ニ	GB+P
便所	ニ/ニ/ニ	M+タイル/VS/人研ぎ		ー	ニ	M+P/M+タイル	ニ	F/ケイカル
準備室	ニ	M+VT	ニ	ソフト巾木	ニ	M+クロス	ニ	F+P
流し					ニ	人研ぎ		
外壁(妻側)	イ	M+P(アクリルリシ)	階段(堅穴区画) 床	ニ	M+VT		外壁目地	
外壁(平側)	イ	M+P(アクリルリシ)	階段(堅穴区画) 巾木	ニ	人研ぎ			
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁	ニ	M+P		EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏	ニ	M+P(カラーセメント)			
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井		ー		天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水				イ	C
外廊下 天井			屋上 平場	ニ	露出防水		工作物()	
外部 庇			屋上(パラペット)	ニ	露出防水			

3. 文献・メーカー証明 調査結果一覧

材料・機器名	メーカー	型番・品番等	問合せ方法	石綿含有部分		
		問い合わせ等行っていません				

文献・メーカー証明

問合せ方法… 電話回答 メール回答 返答なし

石綿含有部分…疑義が生じた材料とその結果

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

緑字「不明」(分析を行わなければ石綿有とみなす)

凡例

4. 分析結果一覧

英字	証明書発行番号	採取場所・部位	材質名	結果
	220	文化財整理室 流し	人研ぎ	無
	373	放射能測定室 壁(巾木)	接着剤＋石膏ボード＋クロス	有

証明書発行番号 本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 凡例
赤字「石綿有」 黒字「石綿無」

材質名称略号
GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け
赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覧 (面積単位:㎡)

同一建材番号(証明書番号)	材料名	面積	主要な使用箇所

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

石綿含有建材 使用状況 凡例

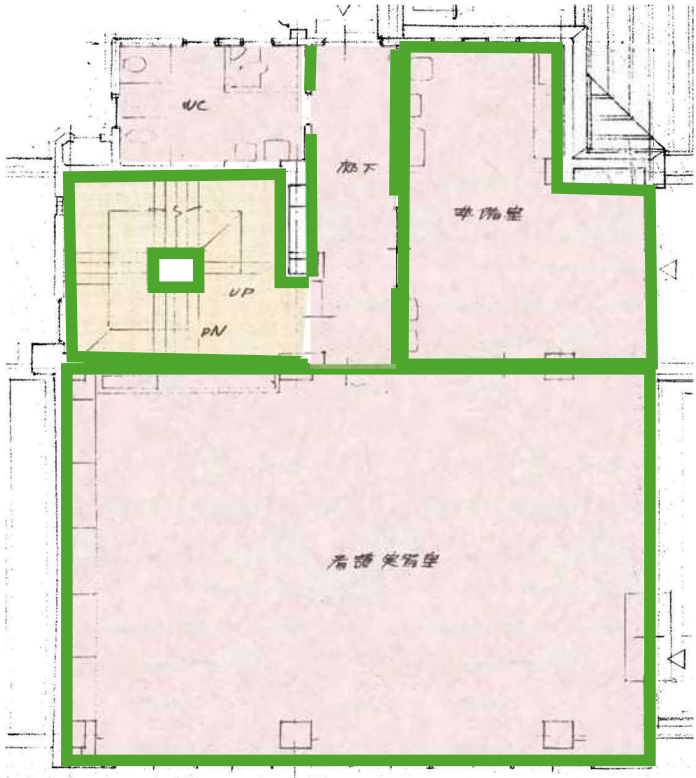
天井:  壁・巾木:  床:  天井+床: 

石綿含有工作物・製品(パッキンダクトキャンバス、貫通部パテ 等) : 

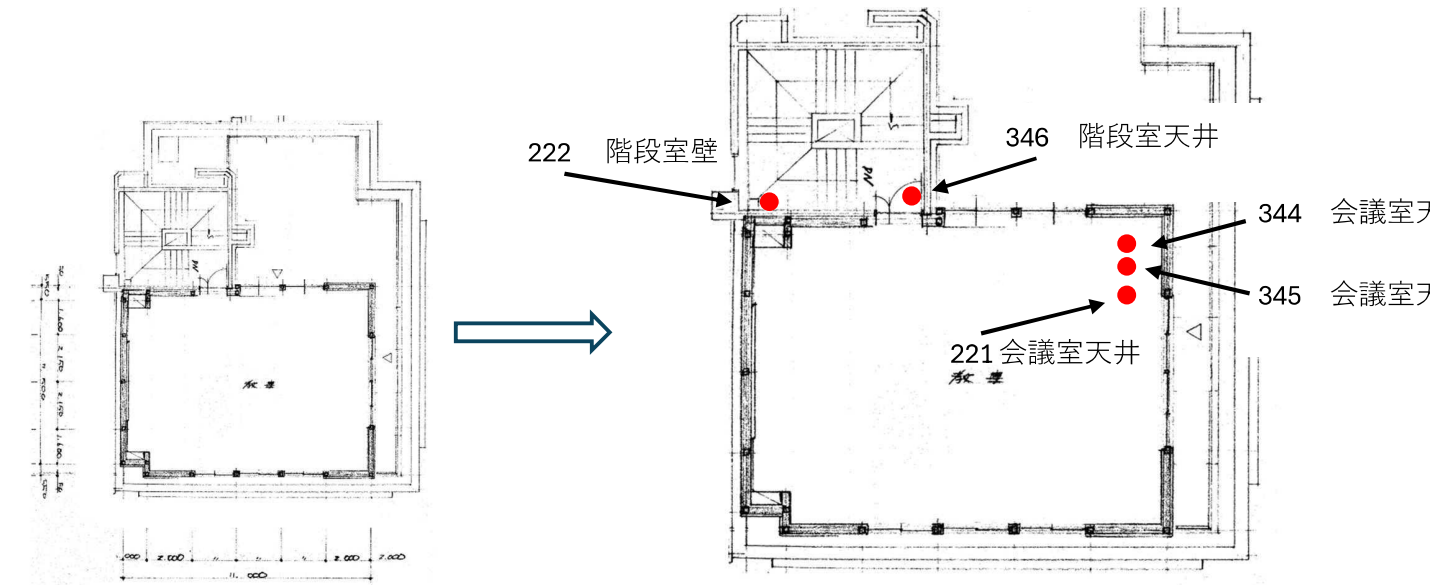
5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
文化財整理室	3-㊦	M+VT	373	ソフト巾木	3-㊦/3-㊥	M+P/GB+P	3-㊦/3-㊥	有孔GB/GB+P
廊下	3-㊩/3-㊦	M+VS/M+VT	373	ソフト巾木	3-㊥	GB+P	3-㊥	GB+P
便所	213/1-㊦/1-㊩	M+タイル/VS/人研ぎ			214/214	M+P/M+タイル	3-㊦/3-㊦	F/ケイカル
準備室	3-㊦	M+VT	373	ソフト巾木	3-㊩	M+クロス	3-㊥	F+P
流し					220	人研ぎ		
					3-㊥ 373で分析したGB と同じ...石綿無			
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		225	M+VT	外壁目地	
外壁(平側)			階段(堅穴区画) 巾木		223	人研ぎ		
外廊下 床			階段(堅穴区画)壁		222	M+P	EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画)段裏		211	M+P(カラーセメント)		
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画)天井				天井内部	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場		3-㊦	露出防水	工作物()	
外部 庇			屋上(パラペット)		3-㊦	露出防水		



石綿含有建材使用状況図



調査対象 平面図

1. 書類調査結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質	分析番号	材質
会議室		木		木		木		GB
屋根		ー		ー		ー		フェルトン+ルーフデッキ
								ロックウール吹付
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		M+VT		外壁目地	
外壁(平側)	963-7	M+P(アクリルリシ)	階段(堅穴区画) 巾木		人研ぎ			
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁		M+P		EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏		ー			
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井		スチール製品		工作物()	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場				工作物(煙突)	
外部 庇			屋上(パラペット)					

3. 文献・メーカー証明 調査結果一覧

材料・機器名	メーカー	型番・品番等	問合せ方法	石綿含有部分		
		問い合わせ等行っていません				

● 採取位置 英数字は裏面の証明書発行番号

2. 現場目視結果一覧

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質	石綿含有 判断根拠	材質
会議室	イ	木	イ	木	イ	木	ニ	GB
屋根		ー		ー		ー	ニ	フェルトン+ルーフデッキ
							ニ	ロックウール吹付
外壁(妻側)	イ	M+P(アクリルリシ)	階段(堅穴区画) 床	ニ	M+VT		外壁目地	
外壁(平側)	イ	M+P(アクリルリシ)	階段(堅穴区画) 巾木	ニ	人研ぎ			
外廊下 床			階段(堅穴区画) 壁	ニ	M+P		EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画) 段裏		ー			
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画) 天井	ニ	ひる石吹付		工作物()	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場	ニ	露出防水		工作物(煙突)	
外部 庇			屋上(パラペット)	ニ	露出防水		ホ	不明

分析番号

過去の分析結果証明書の番号

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

(調査者が試料採取を含め結果を有効と判断したものに限り)

材質名称略号

GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード

ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種 / VS…ビニル床シート

VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル

P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

判断根拠

イ…非石綿製品(過去の分析結果、木材等材料由来)

ロ…非石綿製品(平成18年9月以降施工/製品)

ハ…非石綿製品(裏面確認)

ニ…石綿含有可能性製品及び塗材(下地調整材を含む)

ホ…石綿含有可能性製品(目視不可部位)

文献・メーカー証明

凡例

問合せ方法… 電話回答 メール回答 返答なし

石綿含有部分…疑義が生じた材料とその結果

赤字「石綿有」

黒字「石綿無」

緑字「不明」(分析を行わなければ石綿有とみなす)

4. 分析結果一覧

英字	証明書発行番号	採取場所・部位	材質名	結果
	221	会議室 天井	石膏ボード	無
	222	階段室 壁	モルタル＋塗材	無
	344	会議室 天井裏	ロックウール吹付	無
	345	会議室 天井裏	耐火被覆材(フェルトン)	無
	346	階段室 天井	ヒル石吹付	無

証明書発行番号 本業務での分析結果(分析結果証明書の番号) 凡例
赤字「石綿有」 黒字「石綿無」

材質名称略号
GB…石膏ボード / DR…岩綿吸音板 / F…フレキシブルボード / ケイカル…ケイ酸カルシウム板第1種
VS…ビニル床シート / VT…ビニル床タイル / C…コンクリート / M…モルタル
P…プラスター、複層塗材等建築用仕上塗材 / AS…アスファルト防水

分析結果・総括の材質名色分け
赤字「有」(その部分に石綿ありと判断) / 青字「有」(みなし有として全層ありと判断)
黒字「無」(分析を行った結果石綿なしと判断)

同一建材 調査者による同一材質の範囲の特定 (同じ番号または囲み文字が同一材質であると判断)

6. 石綿含有建材使用面積一覧 (面積単位:㎡)

同一建材番号(証明書番号)	材料名	面積	主要な使用箇所

同一建材番号に記載がない材料は分析を行わず「石綿あり」とみなしている

石綿含有建材 使用状況 凡例

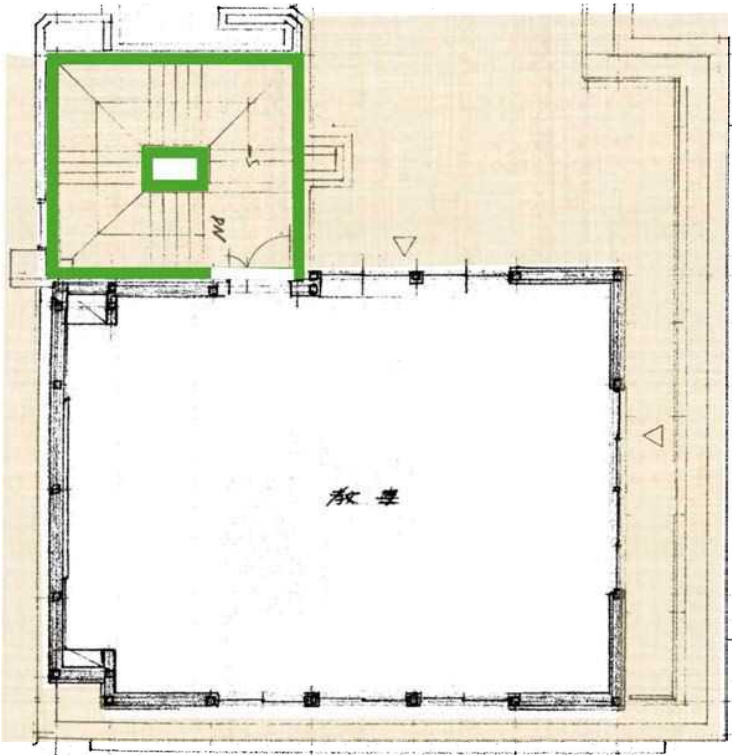
天井: 壁・巾木: 床: 天井+床:

石綿含有工作物・製品(パッキンダクトキャンパス、貫通部パテ 等) :

5. 総括:石綿含有状況一覧

判断根拠「二とホ」で分析を行わない材質は石綿ありとみなす(イ、ロ、ハの内容は省略)

室名 等	床		巾木		壁		天井	
	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質	同一建材	材質
会議室							221	GB
屋根							345	フェルトン＋ルーフデッキ
							344	ロックウール吹付
外壁(妻側)			階段(堅穴区画) 床		225	M+VT	外壁目地	
外壁(平側)			階段(堅穴区画) 巾木		223	人研ぎ		
外廊下 床			階段(堅穴区画)壁		222	M+P	EXP.J	
外廊下 巾木			階段(堅穴区画)段裏					
外壁(手摺壁内側)			階段(堅穴区画)天井		346	ひる石吹付	工作物()	
外廊下(住宅側壁)			屋上 防水					
外廊下 天井			屋上 平場		3-㊦	露出防水	工作物(煙突)	
外部 庇			屋上(パラペット)		3-㊦	露出防水	4-㊦	不明(カボス tack)



石綿含有建材使用状況図